



ぷちつくしっ子広場での水あそびの様子（7ページに記事掲載）

- 2ページ 高校総体ボート競技
- 5ページ うんなん日和
- 10ページ わが家のHOPE
- 12ページ 雲南病院だより
- 18ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



雲南市成人式（9ページに記事掲載）

地元高校生も活躍!

今回の高校総体（ボート競技）では、地元高校生に事前のPR活動や大会当日の競技・運営補助員として参加していただきました。



開会式であいさつをする
三刀屋高校生徒会長 小林昂貴さん



ポスター原画
三刀屋高校 高野寛子さんの作品



開会式で選手宣誓をした松江東高校 山口恭平さん、松江北高校 石橋佳歩さん



ボート競技大会の様子



大会が行われたさくらおろち湖

平成28年度全国高等学校総合体育大会が岡山県を主会場に中国5県で開催されました。
雲南市は、ボート競技の開催地となり、7月29日（金）から8月1日（月）までの4日間、さくらおろち湖ボート競技施設で全国の予選を勝ち抜いた138校、約1200人の選手・監督が参加し、熱戦が繰り広げられました。



2016

情熱疾走

中国総体

ボート競技大会

第64回全日本高等学校選手権競漕大会

平成28年度全国高等学校総合体育大会

美しく咲け君の笑顔と努力の華

まちの話題を
紹介するよ



7/17
31

日ごろの 訓練の成果を披露!

7月17日(日)、第41回雲南地区消防団操法大会が斐伊川河川敷消防操法訓練場で行われ、雲南市消防団からは、大東方面隊幡屋分団(小型ポンプの部)、加茂方面隊自動車分団(ポンプ車の部)、三刀屋方面隊鍋山・中野分団(小型ポンプの部)が出場しました。

この大会は火災現場において、火災防ぎょ行動を行う場合の消防用機械用具の取り扱いおよび消防操法技術の習得を図り、火災防ぎょの万全を期するために行われています。

第41回雲南地区消防団操法大会の結果は次のとおりです

ポンプ車の部		
優勝	奥出雲町消防団布勢分団	176.5点 (タイムが早かったため)
準優勝	奥出雲町消防団鳥上分団	176.5点
3位	加茂方面隊自動車分団	162.0点

小型ポンプの部		
優勝	飯南町消防団第4分団	87.5点
準優勝	大東方面隊幡屋分団	83.0点
3位	奥出雲町消防団八川分団	81.5点
4位	三刀屋方面隊鍋山・中野分団	66.0点



▲大東方面隊幡屋分団



▲三刀屋方面隊鍋山・中野分団

また、7月31日(日)に第60回島根県消防操法大会が出雲市立斐川西中学校で開催されました。この大会には、島根県内の消防団からポンプ車の部に10チーム、小型ポンプの部に20チームが参加し、雲南市消防団からは地区大会と同様に3方面隊から各分団が出場しました。

第60回島根県消防操法大会の結果は次のとおりです

ポンプ車の部	
加茂方面隊自動車分団	162.0点 (5位入賞)

小型ポンプの部	
三刀屋方面隊鍋山・中野分団	75.0点 (13位)
大東方面隊幡屋分団	72.5点 (14位)



▲加茂方面隊自動車分団

「島根県雲南市プレミアムつや姫 たたら焔米」販売開始

【問】農林振興課 ☎0854-40-1051

昨年度から雲南市が取り組みを進め、9月中旬からJAしまね雲南地区本部を通じて一般販売を開始するブランド米の名称を「島根県雲南市プレミアムつや姫 たたら焔米」に決定しました。

島根県産の「つや姫」は、一般財団法人日本穀物検定協会が実施している「米の食味ランキング」において、平成26・27年連続で最高ランクの特Aを獲得しています。

この「たたら焔米」は、つや姫にさらに次の3つの要件を設けて厳選した、ワンランク上の「プレミアムつや姫」です。

「たたら焔米」の要件

1. 鉄分を含んだ上質の指定肥料を施用すること
2. 高品質の大粒米とするため粒厚1.9mm以上の選別とすること
3. 高食味値を示す数値であるタンパク値が基準を満たしていること



名称およびパッケージデザインについて

「出雲國たたら風土記」が日本遺産認定され、「たたら」は全国に発信する雲南市の象徴であること、消費者がすぐに品種の判別ができることなどから「雲南市」「つや姫」「たたら」を含む名称、パッケージを基本に決定しました。

また、パッケージデザインは、たたら焔の焔(焔:ほむら)のように最高級の稲穂が吹き出すイメージとなっています。



手づくりの駅舎看板



「日登駅を偲ぶ会」の皆さんによる清掃活動の様子

木次線開業100周年 記念セレモニー

【問】木次線開業100周年実行委員会
(地域振興課内) ☎0854-40-1012

と き: 10月8日(土)

と ころ: JR木次駅および駅前広場

内 容: 記念式典、フォトコンテスト表彰式、記念列車出発式、地元出店ブース、ステージイベント(六子、地元戦隊、吹奏楽など)

JR日登駅名誉駅長

JR日登駅の名誉駅長さんをご存知でしょうか。名誉駅長は、JR西日本管内で地域に密着した駅づくりに取り組む方に委嘱される制度。木次町寺領にお住いの鐘撞弘さんは、平成27年10月からJR西日本からの委嘱を受けて名誉駅長に就任されました。鐘撞さんは、地元の鉄道OBで作る「日登駅を偲ぶ会」の中心メンバーでもあり、これまで日登駅や駅周辺の環境美化などを中心に活動されてきました。

また、地元小学校との交流、ボラ

ンティアガイド活動などにも取り組まれています。

鐘撞さんは「日が登るといふ駅名は珍しいこともあり多くの方が訪れられる。日登駅にお越しいただいた皆さんとの交流も含め、これからも地域密着型の駅舎として日登駅を守っていきたい」と話しておられました。



名誉駅長の鐘撞さん

木次線の穴道く木次駅間が開業してから、今年で百周年を迎えます。今月号では、JR日登駅の名誉駅長を紹介いたします。

これまでの百年、これからの百年

祝 木次線開業百周年

シリーズ②



ぷちつくしっ子広場

ぷちつくしっ子広場「たのしい水あそびをしよう！with 大東高校生」が加茂のびのび広場と加茂交流センターで行われました。

これは、地域が抱える現状を知り、課題を発見し、解決方法を考えよう地域社会に貢献していくかを考える「地域課題研究」に取り組んでいる大東高校と地域自主組織「加茂まちづくり協議会」（会長 長谷和典さん）の健康福祉部が協力し、同協議会で毎月行ってい



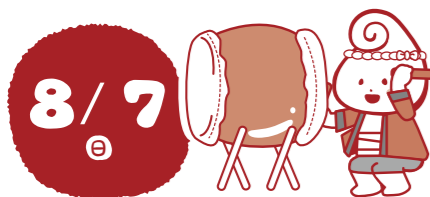
▲水遊びの様子

る「ぷちつくしっ子広場」に合わせて開催されたものです。

大東高校の男子生徒たちは、加茂町の「子育て環境」に焦点を当て、子どもたちと触れ合うことでより良い子育て環境づくりを考えるきっかけにしようと企画され、イベントには親子連れ約70人の参加があり、屋外のビニールプールでの水あそびや高校生による絵本の読み語りで高校生たちは子どもたちとふれあいました。



▲読み語りをする大東高校生



今こそ見せろ親力！熱い島根の底力！！

「第60回島根県PTA連合会研修大会雲南・飯石大会」が島根県PTA連合会の主催により三刀屋文化体育館アスパルで開催され、約800人が参加しました。

『今こそ見せろ親力！熱い島根の底力！！』を大会主題に、掛合太鼓ジュニアによる和太鼓の演奏からスタートし、開会行事、功労者表彰等が行われました。

また、雲南市・飯南町では、これまでさまざまな子育ての課題に対し、親としてどう向き合ったらよいの

かを考えるため、「親学プログラム」に取り組んでおり、その発表の場として、雲南市からは加茂中学校PTAが実践発表を行いました。

続いて「子育ては自分育て～子育てはいつでもやり直せる～」と題して「ダメ親と呼ばれても学年ビリの3人の子を信じてどん底家族を再生させた母の話」のモデルとなったビリギャル「さやか」さんの母、橘こころさんに講演していただき、参加者一同が子育てについて考えを深めました。



▲オープニングイベント 掛合太鼓ジュニア



▲橘こころさんによる講演



「Do you have OO?」

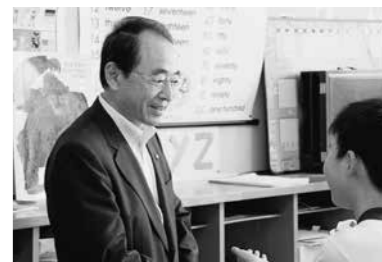
速水市長と教育委員が6月17日（金）に吉田小学校を訪れ、5・6年生の英語の授業を参観しました。

これは、教育行政を推進するための協議を行う「総合教育会議」の一環で、国から指定を受けて英語教育の研究・モデル事業に取り組む学校現場を視察し、事業の効果や課題などを共通の認識に立って話し合うことを目的に実施したものです。

授業中には子どもたちが身に着けた英語で、速水市長

や教育委員らに自分の好きなものを紹介していました。

これを受けて7月11日（月）総合教育会議を開催し、地方創生と教育について意見交換が行われました。



▲速水市長と英語で会話をする児童



「冒険の森てんば」オープン

NPO里山笑楽校（代表 多久和厚さん）は、「日本の棚田百選」に認定された大東町山王寺棚田にある空き家を活用し「冒険の森てんば」をオープンされました。

冒険の森てんばプロジェクトが主催されたオープニングセレモニーには、市内外から230人が訪れ、コンサートや花もちづくり体験、ツリーイング（木登り）などの体験活動を楽しみました。

「冒険の森てんば」は、森のようちえん・森のオフィス・研修会の会場としてスタートした楽しい施設です。ぜひご利用ください。



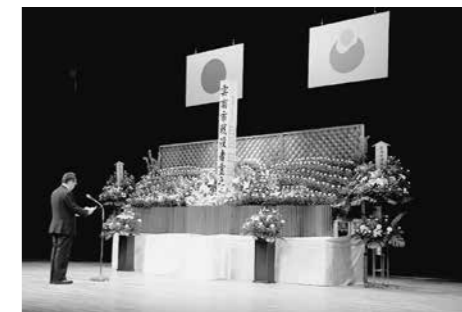
▲「冒険の森てんば」の施設



戦没者追悼式

雲南市戦没者追悼式が加茂文化ホール ラメールで、ご遺族の皆さんなど約400人の参列をいただき、厳かに開催されました。来場者全員で黙とうを捧げた後、速水市長は「永井隆博士が残された『平和を』という言葉は、戦争の愚かさや平和の尊さを訴えた博士の魂の叫びであります。私たちはこの叫びをしっかりと受け止め、今を生きる世代、明日を生きる世代のために平和な世界の実現に向けてたゆまぬ努力を重ねていくことを、ここに固くお誓いいたします」と追悼の言葉を捧げ、献花を行いました。

また、雲南市遺族会代表として影山忠夫会長が、「今日の平和な世の中は、御霊の尊い犠牲の上にあることを思い、国民すべてが感謝をするとともに、戦争の悲惨さ、命の尊さと平和の大切さを語り継ぎ、私たち遺族が体験したあの苦しい時代を二度と繰り返してはならないことを、次の世代に確実に伝えていかなければ



▲追悼の言葉を述べる速水市長

ならない」と述べられたほか、遺族代表、来賓の方々の献花等が行われ、会場全体で平和への誓いを新たにしました。

式典終了後には、安来市加納美術館名誉館長の加納佳世子さんを講師に、『フィリピンと加納莞菴 - 画家として、平和を希うひととして -』と題として、遺族会主催による平和記念講演も行われました。このほか、7月11日（月）から14日（木）までの期間で平和展示会「戦中戦後の暮らし展」が、また、7月12日（火）には「ハーモニカ・アンサンブル・平和コンサート」が開催され、市内外から多くの方が来場されました。

8/14
日



雲南市成人式 ～新成人が誓いを新たに～

平成28年度雲南市成人式を三刀屋文化体育館アスパルで開催し、313人（対象になる平成8年度生まれは、383人）の新成人が出席し、人生の節目に誓いを新たにしました。

式典で新成人を代表して朝日杏佳さん（吉田町）は「この豊かな自然と温かい人々の中で生まれ育ち、小中高と、ともに学び、ともに生活した仲間と、今こうして『雲南市』の新成人として誓いを共にし、このふるさとを自分たちの誇りとして心に刻んでいきたいと思ひます。そして後に続く後輩たちの見本となるような社会人をめざしていきます。

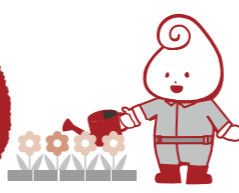


▲新成人を代表してあいさつをする朝日さん

私たちがこうして成人を迎え、今ここにいるのは、決して自分たちだけの力ではなく、周りにいる方々が支えてくださったおかげです。この恩は一生忘れることはできません。これまで育ててくれた家族、ご指導くださった先生方、また、温かく見守り育ててくださった地域の皆様、そして、互いに支えあってきた仲間たちに心より感謝いたします。この恩に報いるべく、一人ひとりが成人としての自覚を持ち、精進していくことを誓います」と誓いのことばを述べました。



8/9
火



ボランティアロード宮内交流館に 感謝状

三刀屋町内のボランティアロード宮内交流館（代表 谷戸邦夫さん）の永年にわたる国道54号の美化活動が認められ、国土交通省松江国道事務所 所長 小林 寛さんから感謝状が贈られました。

これは国土交通省の「ボランティア・サポート・プログラム」により地域住民、地元企業および道路管理

者が協力して道路の美化清掃活動を行い、地域住民共有の生活空間である道路への愛着心を深めるとともに、道路利用者のマナー向上を啓発することを目的として行われているものです。同団体は国道54号（三刀屋町乙加宮地内）で、花壇の管理や法面の除草など道路の環境美化活動に貢献されています。



▲ボランティアロード宮内交流館と松江国道事務所の皆さん



▲国道54号沿いの管理されている花壇

8/13
土



30歳の成人式 in 雲南市

「30歳の成人式 in 雲南市」が同実行委員会（実行委員長 影山哲士さん）および地域づくり団体 Project U（代表 福島光浩さん）の主催により本

次経済文化会館チェリヴァホールで行われました。30歳の成人式は、30歳の節目にあたり、多くの方が社会人を経験され、また、地元を離れて生活をされる方もある中、生まれ育った故郷、または第二の故郷への愛着を感じ、同世代のつながりを深め、さらに、Uターンや定住、地域の活性化に繋がることを目的に行われています。

影山実行委員長は「私たちが育ってきた時代に比べ、人口減少や働き方の変化により、そのつながりが希薄になってきています。この場を通じて同級生という一番強力で大切にすべきつながりを再確認し、さらにそれを強くし、広げていく機会にさせていただくとともに、このつながりが未来のふるさと雲南を豊かにしていくことを切に願います」とあいさつされました。

式典には雲南市出身者や在住者約100人が参加し、久々の友人との昔話などに花を咲かせていました。



▲あいさつをする影山実行委員長



▲会場の様子



小農の道を守ることは 日本の農業を守ること

参議院選挙後、日本は環太平洋連携協定（TPP）にいよいよ積極的に取り組みつつあります。これまでもTPP実効後の農業の国際化に対抗するため、農業の大規模化、企業化をめざして農地中間管理機構による農地集積が促進され、平成30年度からは米の生産調整が廃止される予定です。

一方、国連食糧農業機関（FAO）によると、世界中の農家の9割が家族経営であり、金額ベースで世界の食糧の8割以上を賄っているとしています。

こうした世界の農業事情から、企業が国境をまたぐグローバル経済に農の世界が押し潰されないように、国連は2014年を国際家族農業年と決めました。

アメリカでは、遺伝子組み換え作物（GMO）を認めています。日本では今のところGMOの表示を義務付け、TPP後も「変更はない」としています。

しかし、GMO農業の盛んな米国の企業が、非関税障壁として損害賠償の訴訟を起こせる条項が組み込まれていることから、先々の保証が懸念されます。

昨年11月、福岡市で発足した「小農学会」は、「そこに住み、家族と暮らしていくために営むのが小農」とされています。持続的な小農の道が守れるかどうかは、日本の農業が守れるかどうかと同義だと思います。



プレミアムつや姫 たたら燦米の記者会見の様子

HAPPY BIRTHDAY



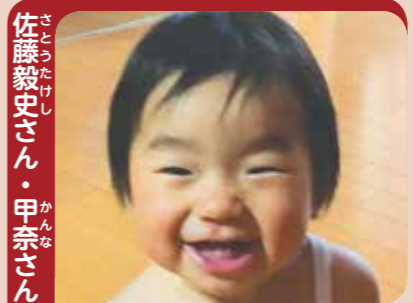
小村祐太さん・さおりさんのお子さん
しゅんた 駿太ちゃん (木次町木次)
平成27年9月26日生まれ
しゅんちゃん、お誕生日おめでとう♡お姉ちゃん、お兄ちゃんと、元気いっぱい大きくなあれ♡



大家 崇さん・規代さんのお子さん
しんた 心汰ちゃん (吉田町吉田)
平成27年9月25日生まれ
笑顔のかわいい心汰☆おめでとう♡心汰といると心が和むよ♡元気で大きくなろうね♡



杉原 豊さん・真奈さんのお子さん
とわ 翔愛ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成27年9月3日生まれ
とわ1歳のお誕生日おめでとう♡ゆあ姉ちゃんといつまでも仲よく、笑顔いっぱいいてね♡



佐藤毅史さん・甲奈さんのお子さん
ひとか 史花ちゃん (木次町宇谷)
平成27年9月1日生まれ
ひとちゃん、いつも可愛い笑顔をありがとう♡これからも3姉妹仲良く大きくなってね♡



大東保育園保育業務委託事業者決定 【問】 子ども政策課 ☎0854-40-1044

平成29年4月から開始予定の大東保育園の保育業務委託について、事業者の選考を行っていた選考委員会より7月26日(火)に選考結果の答申がありました。この答申を踏まえ、市では業務委託事業者を決定しましたのでお知らせします。



速水市長に答申書を手渡す藤原映久委員長と武田和也副委員長

今後は、関係者による意見交換を行い、業務委託への移行が円滑にできるよう進めていきます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【業務委託事業者】
社会福祉法人 愛耕福祉会 (理事長 白根廣久さん)
(大東町飯田131-8)

今回は三刀屋町の方々の感謝の手紙です。かわいいイラストも一緒にご紹介します。

日本一短い 感謝の手紙 vol.63

息子へ
かわいあいあなたのためならお父さんは100倍!!いつもありがとうね。

おとうさんへ
いつも「つくつて」といったものはかならずつくつてくれて、ありがとう。むかしのけんをかいぞうしたのがうれしかったよ。

おじいちゃんへ
まえに、ずっとおくりむかえしてくれてありがとう。おじいちゃん足がはやいね。これからもげんきでいてね。

孫へ
ほんとうに歩いて学校に行けるか心配だったけど、大した心配をかけず一生懸命にがんばりましたね。

おにいちゃんへ
きのうの「なべっこうちごはん」で、やきそばがおいしかったよ。またつくつてね。

おとうとへ
「なべっこうちごはん」のめだまやきがおいしかったから、またつくつてね。ほかのりょうりにもちようせんしてね。

おねえちゃんへ
心がホカホカする手紙、ありがとう♡お姉ちゃんの優しい気持ちも母ちゃんもうれしう。ありがとう。

わたしのうちにもうまれてきてくれてありがとう。今、あなたのおかげでとってもしあわせだよ。ありがとう。

おとうとへ
わたくしのうちにもうまれてきてくれてありがとう。今、あなたのおかげでとってもしあわせだよ。ありがとう。



隣部恵輔さん・香さんのお子さん
ゆうた 裕太ちゃん (大東町仁和寺)
平成27年9月9日生まれ
裕太、一歳のお誕生日おめでとう♡笑顔のかわいい裕太(^^)兄弟仲良く、元気に育ってね♡



廣田慎太郎さん・真理さんのお子さん
あおい 葵ちゃん (三刀屋町伊萱)
平成27年9月7日生まれ
葵ちゃん♡1歳の誕生日おめでとう♡いつもかわいい笑顔をありがとう♡元気で大きくなあれ♡



日比野充直さん・未彩さんのお子さん
さくや 朔也ちゃん (木次町下熊谷)
平成27年9月7日生まれ
HAPPY BIRTHDAY さくちゃん♡いつも幸せをありがとう♡すくすく元気に育ってね♡



布野卓也さん・小百合さんのお子さん
あんな 杏奈ちゃん (三刀屋町給下)
平成27年9月24日生まれ
家族の宝物のあんなちゃん♡沢山の幸せをありがとう♡お兄ちゃんと一緒に大きくなってね♡



北村祐太さん・絵美さんのお子さん
こうすけ 浩輔ちゃん (加茂町加茂中)
平成27年9月23日生まれ
1歳おめでとう♡そして産まれてきてくれてありがとう♡これからも笑顔いっぱいの毎日を過ごそうね♡



藤原宏哲さん・恵梨さんのお子さん
ののか 希乃香ちゃん (木次町里方)
平成27年9月11日生まれ
ののちゃん誕生日おめでとう♡お兄ちゃんと仲良く、元気いっぱい元気に育ってね♡

10月で満1歳(平成27年10月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで9月5日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】 情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとにきいにおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
http://kosodate-unnan.jp または、右記のQRコードから

雲南病院だより

市立病院建設工事起工式

雲南市立病院建設工事の起工式を7月16日、建設地（大東町飯田）で行い、島根県、各種団体、工事関係者など87人のご臨席を賜り、工事の安全を祈りました。

松井讓病院事業管理者は、起工式のあいさつで「病院建設は、4年間を掛け基本構想、基本設計、実施設計、改修事業と進めてきました。この十数年、老朽化した上に6人室のある病棟から時代に適応した療養環境を患者さんに提供したい立場にある者として、本日こうして新病棟建設の起工式を挙行することは、念願かなう第一歩として安堵して



▲松井讓病院事業管理者

います。また、地域医療を取り巻く環境は厳しい状況ですが、職員一丸となり、一致団結し、全力で取り組んでいく覚悟です」と述べました。速水市長の式辞では「市立病院は雲南医療圏における中核的な機能を備えた病院でありますが、病院施設の老朽化や狭隘化により、その建て替えが懸案とされてきたところです。このたびの新本館棟建設により、充実した機能によつて質の高い地域医療が提供できる新病院の完成を心待ちにしています。新たな病院が21世紀に相応しい地域医療の充実に寄与し、雲南市およ

び雲南医療圏の皆様が、より安全・安心に暮らしていただける病院運営をめざしていただくよう支援します」と述べました。



▲速水雄一雲南市長

今後の建設予定は、新本館棟を平成30年3月末までに開院、平成31年9月にはグラウンドオープンとなるように工事を進めます。工事期間中は、皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



▲病院南側から撮影した建設現場の状況（7月23日撮影）



病院イメージ図

高校生医療現場体験セミナーを開催しました

当院では年に2回、夏休みと春休みの期間に高校生医療現場体験セミナーを行っています。7月28日（木）、今年度一回目の夏季セミナーを開催し、市内外の高校から、将来、医師・看護師などの医療職を希望する学生15人が参加しました。

当日は、希望職種ごとにグループに分かれ、看護師希望は各病棟で看護業務を中心に体験を行い、医師とリハビリ希望はそれぞれの現場で体験を行いました。参加者は、一人ひとりが主体的に取り組み、現場スタッフの話を真剣に聞いていました。また、時折笑顔も見られ、とても雰囲気



▲リハビリ（作業療法）体験の様子

気よく体験に取り組んでいました。

シミュレーターを使ったお年寄り体験や採血・縫合体験では、楽しく真剣に取り組んでいました。最後はグループディスカッションを行い、この体験で感じたことや今後どのように生かしていくのか、一人ひとりの考え方や思いの意見交換を行い、体験をより深めることができました。

今回の経験が、将来の進路選びの参考やきっかけになることを期待しています。



▲模擬採血の様子



▲参加者に終了証



▲お年寄り体験の様子



▲集合写真

高校生一日助産師体験開催

7月27日（水）、市内の高校から3人の生徒が参加し一日助産師体験を行いました。

午前中は、助産師から赤ちゃんの特徴や気をつけるべきことを学び、午後2日目の赤ちゃんの沐浴を体験しました。生徒は、大きな声で泣いている姿を見て、赤ちゃんの力強さを実感しました。その後、妊婦体験を行い、体験中はお腹が想像以上に重く、動くことも一苦労であることを実感し、改めて妊婦さんの大変さを知ることができました。

午後は、助産外来「こまち」を見学し、エコーモニターに写る赤ちゃんに感動したり、笑顔でお母さんと接していました。

参加した生徒は、「将来、助産師になって新たな命との出会いの場に立ち会いたい」、「産んでくれた親に感謝したい」、「帰って、親に自分が産まれたときのことを詳しく聞きたい」などと感想を述べていました。



▲助産師外来にて



▲新生児の特徴を説明



▲妊婦模擬体験の様子

雲南市における高齢者の栄養調査について

雲南市立病院 院長 **おお 谷 大** じゅん 順

研究の目的

急速な高齢化に伴って介護を要する高齢者が急増しており、その対策が国家的課題ともなっています。なかでも**栄養問題は、高齢者の健康を考える時、非常に重要な問題である**と考えられています。栄養不良は筋肉の減少とも言え換えることができませんが、その結果、転倒・骨折で寝たきりになったり、低栄養に起因する免疫力の低下によって肺炎や腎盂炎などの感染症になり、健康長寿を全うできなくなってしまう。そこで今回、県の補助事業として、栄養不良の治療、予防に繋げることを目的に、当雲南地域に在住の高齢者に、**栄養不良または栄養不良に陥る危険性を持った人がどれくらい存在するかを簡単なアンケート調査によって調べました**ので、その結果を紙面をお借りしてご報告します。

調査対象者

対象者は、雲南市在住、生活のほとんどを自宅で過ごしている65歳以上で、文書による調査の目的と方法に同意を得た方です。

調査期間と方法

平成27年8月、調査対象者と介護者（対象者が認知症などにより回答できない場合に、簡易的な栄養評価の調査票（Mini-A: Mini-Nutrition

Assessment）と記入の手引きを送付し、記載後返送していただきました。

調査結果は点数で評価し、栄養状態を

- ①良好（14～12点）
- ②危険性あり（11～8点）
- ③栄養不良（7～0点）

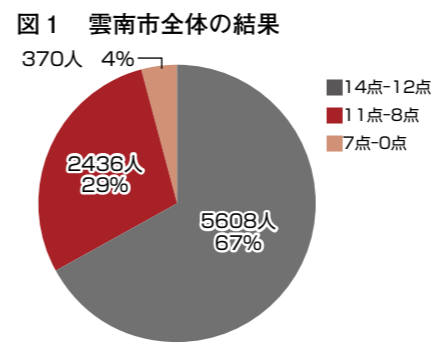
の3つに分け、それぞれの人数を、男女別、年齢別、地域別に集計・評価を行いました。また、回答者の中から無作為に選ばせていただいた70人の方については、調査票記入のほかに計器によって実際の筋肉量等を調べる身体測定も個別に同意を得た後に行いました。

結果

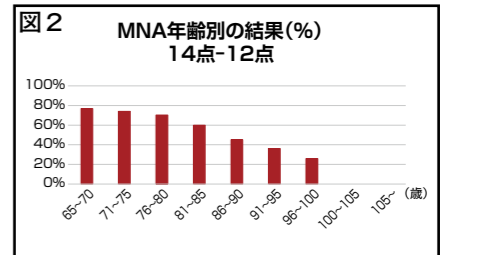
これは、今回の簡易的な栄養調査で本当に栄養状態の悪化するなわち筋肉量の低下が分かるかということを実証するためで、調査票の点数と実際の筋肉量の相関（信頼性）をみています。

表1

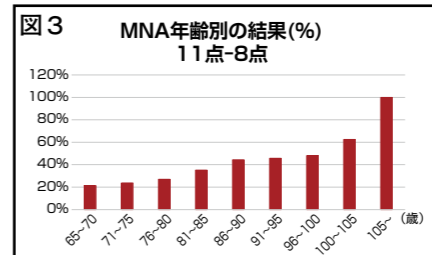
回答数：8,872人	(アンケート配布数15,000枚)
回答率：59.1%	(有効回答者8,414人 有効回答率56.1%)
年齢：76.6±8.25歳	(65-107歳)
性別：男/女	4,966/3,906人



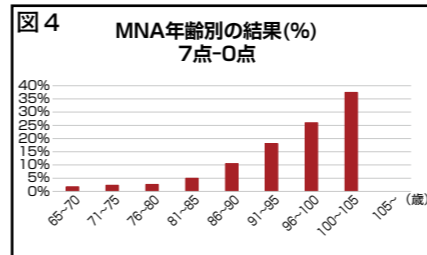
「栄養状態良好」と判断された人は、全体の約7割で、残りの3割の人が「栄養不良の危険性あり」、または「栄養不良」という結果になりました。また、男女別にみても、地域別にみても、この傾向に大きな違いはありませんでした。(図1) 栄養不良、またその危険性のある人は高齢者に多くみられることも分かりました。(図2・3・4)



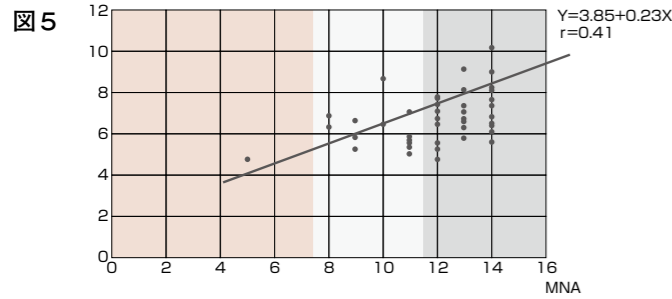
「栄養不良なし」の人は、65歳-75歳が最も多く、年齢が上がるに従って減少する傾向にありました。



逆に、「危険性あり」の人の割合は年齢が上がるに従って増えることがわかります。



「栄養不良」とされる人の割合も、年齢が上がるごとに増加しています。



回答者の中から無作為抽出した70人のMNAと筋肉量との相関をみると、両検査結果の間にr=0.41と有意な相関がみられました。
※アンケート調査の結果が、機器による客観的な検査の結果とほぼ等しいといえる結果です。

男女別の結果 (表2)

MNA	14-12点	11-8点	7-0点	計
男(人)	2635	914	109	3658
女(人)	2993	1531	262	4786

男女間の比較では、「栄養不良なし」に男女差はありませんでしたが、「危険性あり」、「栄養不良」では、ともに女性が有意に多いという結果でした。

考察

近年、高齢者における健康問題のひとつに、「栄養不良」が挙げられています。「サルコペニア」あるいは「隠れ栄養不良」という用語で、マスコミにも取り上げられています。簡単に言うと、筋肉の材料であるたんぱく質の摂取不足が原因で筋肉が減少する栄養不良のことです。筋肉が落ちるため、転倒して骨折をしたり、床ずれなどが起こりやすくなります。たんぱく質の減少は免疫力も低下させるため、肺炎などの感染症にかかりやすくなります。治療をしても、回復に、より多くの時間がかかります。寝たきり予防の運動やリハビリも重要ですが、何より栄養不良に陥らないように普段から気を付けることが重要です。飽食時代とも言われる現代に栄養不良とは一見不可解ですが、高齢者ではエネルギー、たんぱく質摂取がともに低下しており、とくに筋肉の消耗が顕著なことが特徴です。筋肉は減っても脂肪は保たれていたり、たんぱく質不足からくる浮腫(むくみ)のために、一見して栄養不良には見えないこと、またきわめて徐々に進むため、周りも気づきにくいことも高齢者の栄養不良の特徴で厄介

な問題です。

今回の私たちの検討は、地域で普通に生活する高齢者の中に潜在的にどれくらい栄養不足、あるいはそのリスクのある人が存在するかをみるものでした。栄養調査の方法は色々ありますが、今回私たちが用いたMNAという調査票は、日本ではコーヒーで有名な、日本では最大級の食品メーカーであるネスレ社が提供する高齢者の栄養状態を評価するツールとして世界的に広く認知、利用されている国際標準的な栄養調査法です。簡単な質問で、5分程度で行えるので、施設や在宅などで誰でも使用可能とされています。一般的には医療専門職により行われるものですが、今回、私たちが行った文書による調査票記入の解説によって自己記入をしていただく評価でも、十分に信頼できるデータが得られたと思います。今回の私たちの検討では「低栄養」「危険性あり」が回答者の約3割という結果でした。

今回のように健康人も含む大規模な研究はかつて存在しないため、正確な比較はできませんが、高齢者が低栄養に陥った際、その割合によっては、回復不能になる割合も若年層より遥かに高いこと、さらに危険性あり

まとめ

地域に暮らす65歳以上高齢者に対して、簡易的な栄養調査票を用いた集団的な栄養評価を行いました。その結果、約3割の方に栄養不良、またはその危険性があるという結果となりました。栄養不良、または危険性ありとされた方に対しては、有効な栄養介入を講じる必要性が示されました。当院では、栄養外来を開設しておりますので、気になる方はご相談ください。この調査方法は、客観的なデータとの相関性も強いことから、低コストで、人手も極力少なく実施できる、栄養評価法として、地域における健康管理の一助となります。今後はぜひ行政や地域の皆様のご理解とご協力をいただき、継続的な事業運用がなされることを望みます。

最後に、昨年度、本調査・研究にご協力をいただいた県、市の関係各所、および市民の皆様にご協力いただきましてお礼を申し上げます。



若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

うんなんの若チャレ▶▶▶▶▶

雲南市地域おこし協力隊 **よしだ まこと 吉田 真琴さん** 念願の雲南市民になって



○1ターンするまでの経緯について教えてください。

私は広島県生まれ、広島県育ちなのですが、父の実家が美郷町にあり、幼いころから島根大好き子でした。長期休暇になると、島根に来るのが一番の楽しみで、姉との旅行先も島根、友達と少し遠出するのも島根、家族とのお出かけも島根がほとんどでした！

そんな中、大学の授業で雲南市との出会いがありました。その授業は、雲南市について知り、若い女性の目線で雲南市の魅力を探り、PRするというものでした。2年前の秋に現地研修ということで初めて雲南市を訪れ、たくさんの方にお会いすることができました。皆さんとの交流の中で一番に感じたことは、「雲南市が好きで、自分たちの手で雲南市を盛り上げたい！」そんな思いを皆さんが持っておられるなということでした。交流していくうちに私もこの中に入りたい、という間にか思っていました。

その後、雲南広域連合との交流で広島県内にて行われる雲南市のPRイベントに呼んでいただき、観光PRをさせていただいたり、ときにはイベントのステージに出たりと、大学生活の後半は雲南市を追いかけ、気づけば周りから雲南市ファンと呼ばれていました。

そして、雲南市に住みたい、住みたいと言い続け、今年の4月、就職を機に雲南市民になり、雲南市の地域おこし協力隊員として、雲南広域連合で雲南地域の情報発信をしています。

○雲南市への思いを聞かせてください。

私が雲南市に来ようと思った理由、それは「人」です。出逢った人が皆さん、雲南市のために一生懸命で、地域外から来た私を快く受け入れてくれました。いつからか、この人たちと

一緒に働きたい、大好きな雲南市を盛り上げたいと思い始めていました。実際に1ターンしてみると、若者の多さ、元気さ、行動力、そしてそれを支える、大人の方の存在の大きさに驚きました。一人でやってきたはずなのに、全く寂しさを感じさせない雲南市はやはりあたたかさに包まれた地域だな、と改めて実感し、雲南市に来させてもらえて幸せだなと日々感じています。私が感じたように、多くの方にこの雲南市のあたたかさを実感してもらいたいです。

○今後、雲南市でどのような活動をしていきたいですか？

現在、雲南広域連合として写真共有サイト「Instagram」などのソーシャルネットワーキングサービスを利用して雲南地域の情報発信をしています。観光地やお店だけでなく、何気なく暮らしている風景や何気なく使っている出雲弁、また、「地域の人」にも焦点を当てて発信したいです。地域外の人への発信ももちろんですが、地域の人へ向けても、ここでは当たり前なのが外から来た人にとっては当たり前じゃないかもしれない、ということも発信できるのではないかなと思っています。

雲南市についてまだ知らないことばかりなので、イベントなどに積極的に参加し、地域の方々との交流を深め、雲南市のいいところをさらに発見し、発信していきたいです。また、市外から雲南市へ足を運んでもらえるような企画も作り上げていきたいです。私が初めて雲南市を訪れた時のように、雲南の人のあたたかさを感じてほしいです。

まだまだ未熟ですが、私の雲南市愛を原動力に多くの方に雲南市を訪れていただけるよう、活動していきたいと思えます。

知って欲しい 糖尿病のこと

～今や身近な病気です～



こんにちは、**保健師**です。

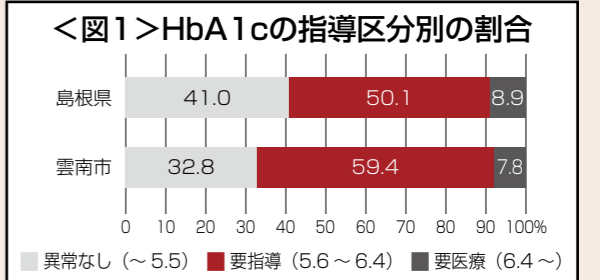
133

糖尿病と聞くと、どのようなイメージを持たれるでしょうか？国民健康栄養調査（平成24年）では、日本人男性の4人に1人、女性の5人に1人が、糖尿病かその予備群であるといわれ、「国民病」の1つとなっていますが、単に「尿に糖がでる病気」と思っていないですか？

糖尿病はすい臓から出る「インスリン」（血糖を下げるホルモン）の作用不足が原因で、血糖の高い状態が慢性的に続く病気です。この病気の恐ろしさは、初期に症状はなく、血液中の糖がからだ全体の細い血管や神経を傷つけ、目や腎臓などのからだ中の器官に問題を引き起こし、悪化すると失明したり、腎症によって人工透析になることもあります。

雲南市の糖尿病の状況は・・・？

雲南市特定健診の結果より、^{ヘモグロビンA1c}HbA1c（糖尿病の検査指標の1つ）について、島根県と比較してみました（図1）。治療が必要な人（要医療者）は少ない傾向ですが、治療の一手手前の人（要指導者）が多いことがわかりました。人工透析になる原因では、糖尿病によるものが多いということがわかっています。一人でも治療または人工透析に移行しないようにするために、早期に予防していくことが大切です。



【出典：平成26年度市町村国保特定健康診査等結果データ】

年に1度は、健康チェック！！

糖尿病など血管の中で起こっている病気は健診を受けなければ発見できません。今年度より特定健診（雲南市国民健康保険加入の40～74歳の方）に腎機能検査である「クレアチニン検査」を追加しました。血糖値に加え、腎機能を検査することで、重症化を予防し人工透析を回避するためです。年に1度は健診を受けて今の自分の健康度をチェックしましょう。特定健診の内容・日程等については、「雲南市成人健診のしおり」をご覧ください。

9月は健康増進普及月間！！

「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ」をスローガンに、健診を受けたら結果を生活改善に活かしましょう。

障がい者スポーツを取り巻く環境

リオデジャネイロオリンピックは終わりましたが、9月7日から18日まで、障がい者スポーツの祭典であるパラリンピックが開催されます。

オリンピックと異なり、選手強化費をはじめ、参加にあたっての選手やサポートスタッフの負担など、障がい者スポーツを取り巻く環境はまだまだ厳しいものと伺っています。例えば、日本水泳連盟の事務所が岸記念体育会館内にあるように、スポーツ団体の事務所も多くは、概ねどこかの体育館やビルの一角に入っています。一方、障がい者スポーツ団体の事務所も多くは、競技団体の会長宅など一般の家庭に置かれているのが現状です。

こうした中、さまざまな福祉事業

こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

リオ大会に注目しましょう

今年のリオ大会には、日本から17競技に127人の選手が出場されます。その中には、研究所の設立10周年記念イベントで、感動的なお話を聞かせていただいた成田真由美さん（競泳）も出場されます。成田さんは、北京大会後に引退されましたが、「東京大会が決まり、障がい者スポーツの広告塔の役割を担いたい」と、昨年現役復帰をされました。



こうした縁もあり、先般東京で開かれた成田さんとサポートスタッフの激励会に雲南市からも参加し、支援金（地域運動指導員、市役所職員）を贈りました。成田さんをはじめ日本選手の活躍や、パラリンピックの競技にぜひ注目ください。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050

スイオガギ 国際交流員 (CIR) の迷言コーナー

쉬어가기 うんなんでしよう (ちょっと一息)
こんにちは、李在鎮です。
韓国の秋のチュクチェ（お祭り）暑さがすこし和らぎましたね。ソウルもお盆がすぎるとぐっと涼しくなります。今月は韓国の9月、10月のお祭りを紹介したいと思います。

～襄陽（ヤンヤン）マツタケ祭り～
秋の味覚の王様、マツタケを満喫するお祭りです。色々なマツタケ料理やマツタケ狩りを楽しむことができますよ。マツタケのゆるキャラは、人気があるのか。笑

～錦山（クムサン）高麗人参祭り～
韓国最大の高麗人参の栽培地である錦山。栽培の歴史は1500年になり、全国生産量の80%を占めます。町には高麗人参・薬草市場もあります。高麗人参は日本人にもなじ

みの参鶏湯（サムゲタン）に入っているの、食べたことがある方も多いかもしれませんね。

～江景（カンギョン）発酵塩辛祭り～

韓国で塩辛？と思われたかもしれませんが、韓国の塩辛はイカやタコはもちろん、アミ（小エビ）、小魚、魚卵や腸などさまざまな種類があります。韓国で最大の塩辛生産地として知られる江景。今では小さな田舎町ですが、朝鮮王朝時代は平壤や大邱と並ぶ朝鮮三大市場の一つとして栄えました。日本統治時代には商業の中心地として近代的な建物が建ち並び、多くの日本人が住んでいました。

～光州（クワンジュ）世界キムチ大会～

100種類以上あるキムチの展示や、キムチを漬ける体験イベントがあります。韓国人にとってキムチはエネルギー！毎日3食必ず食べます。ちなみに韓国ではカレーのつけあわせはラッキョウではなくキムチ。ラッキョウはお寿司とセットなんですよ。

韓国のお祭りは日本のように伝統的なお祭りとは違いますが、活気がありとてもにぎやかです。ぜひ訪れてみてくださいね。

おめでとう
いっしょにます

◎叙位
従六位
地方自治功勞により

故田原 敏貞さん（掛合町）

◎高齢者叙勲
瑞宝双光章
地方自治功勞により

小林 茂男さん（加茂町）

教育功勞により
川本 令一さん（木次町）

ありがとうございました

雲南市および関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

◎雲南市
ふるさと納税

豊田さゆりさん（東京都東大和市）
松本 省吾さん（静岡県湖西市）

◎加茂図書館
洋画
安部 洋子さん（加茂町）

受けられましたか？
歯周病検診

健康推進課
☎0854-40-1045

歯周病検診は9月末まで
行っています。

対象者は、雲南市にお住ま
いの40・45・50・55・60歳に
なられる方です。自己負担は
ありません。

対象の方で、まだ受診して
おられない方は、自分の歯や
口の健康づくりのために、ぜ
ひこの機会に受けてみましょ
う。

※対象者には個別通知してい
ます。

麻しん風しん予防接種
を受けましょう

健康づくり政策課
☎0854-40-1045

麻しん・風しん（MR混合）
2期予防接種を実施していま
す。

4月に対象者に向けて通知
を送付しています。まだ接種
を受けておられない方はなる
べく早く接種を受けましょ
う。

【対象者】
小学校就学前1年間の方
で、年度内に6歳になる方（平
成22年4月2日から平成23年

戦没者等の遺族の
皆さんへ

市民生活課
☎0854-40-1031

戦没者等の遺族に対する特
別弔慰金（第十回特別弔慰金）
の請求が、平成27年4月1日
から各総合センターで既に受
付を開始しています。請求期
間は、平成30年4月2日まで
となっておりますので、まだ請
求されていない方は、早めに
手続をお願いします。

【支給対象者】
平成27年4月1日（基準日）
において、「恩給法による公
務扶助料」や「戦傷病者戦没
者遺族等援護法による遺族年
金」等を受ける方（戦没者等
の妻や父母等）がない場合
に、次の順番による先順位の
遺族一人に支給されます。

戦没者等の死亡当時のご遺族
で

1、平成27年4月1日までに
戦傷病者戦没者遺族等援護
法による弔慰金の受給権を
取得した方

2、戦没者等の子

4月1日生まれ）
【接種期間】
平成29年3月31日まで

【接種方法】
医療機関に各自で予約後、
接種を受けてください。

【費用】 無料
ただし、定められた期間を
過ぎると全額自己負担とな
ります。

【お母さんの持参品】
母子健康手帳、麻しん・風
しん（MR混合）2期予診票
お子さんがはしかや風しん
にかからないために、麻しん
・風しんの予防接種は1歳時
に1回、小学校就学前に1回
の計2回接種しましょう。

また、確実に免疫をつける
ために、推奨された期間で接
種しましょう。

毎月第3日曜日は
うなん家庭の日
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!
9月は18日
社会教育課 ☎0854-40-1073

私たち、男女共同参画サポーターです！

～雲南市で男女共同参画を推進している力強い仲間“島根県男女共同参画サポーター”。
このコーナーでは、その活動を8人のサポーターが自ら紹介していきます。～

Part.2 「島根県男女共同参画月間の活動」(文：高木 千織さん)



雲南市では6月が男女共同参画推進月間となっており、市民
の方々に男女共同参画とはどういうことなのかを広く知っても
らい、理解し共に推し進めていただく月間となっています。
私たち男女共同参画サポーターも、推進月間には、広報活動
の一端を担います。



例えば、うなん夢ネットを通じた広報活動への協力、また、
次代を担う子どもたちやその保護者たちに向けて作った男女共同参画を描いた絵本「ぴ
かりん」「はしのうんどうかい」などを市内の保育園・認定こども園・幼稚園、小学校、
中学校などでの読み語りの時間に紹介するなどの活動をしています。

この活動を通して皆さんのところに“男女共同参画って自分に身近なこと？”とい
う思いを持ってもらえれば嬉しいです。(写真は絵本の読み語りをするサポーターの
メンバー)

国民健康保険被保
険者証の更新
市民生活課
☎0854-40-1031

10月1日に国民健康保険被
険者証（保険証）を更新し
ます。新しい保険証は、世帯

3、戦没者等の①父母②孫③
祖父母④兄弟姉妹
※戦没者等の死亡当時、生計
関係を有していること等の
要件を満たしているかどう
かにより、順番が入れ替わ
ります。

4、右記1から3以外の戦没
者等の三親等内の親族(甥
姪等)

※戦没者等の死亡時まで引き
続き1年以上の生計関係を
有していた方に限ります。

【支給内容】
額面25万円、5年償還の記
名国債

【請求期間】
平成27年4月1日から平成
30年4月2日まで

※請求期間を過ぎると第十回
特別弔慰金を受けることが
できなくなりますので、注
意してください。

【請求窓口】
住所地の総合センター市民
福祉課

↓国民健康保険をやめる手
続きが必要です。(勤務先か
ら交付された保険証と現在お
持ちの国民健康保険証、印鑑
が必要です。扶養認定されて
いる方の保険証も必要です。)

■離職等により勤務先へ保険
証を返却し、現在医療保険に
未加入

↓他の医療保険に加入でき
ない場合は国民健康保険の加
入手続きが必要です。健康保
険資格喪失証明書、個人番号
が確認できる書類、印鑑が必
要です。

【注意】
次のいずれかに該当する方
は市民生活課または各総合セ
ンター市民福祉課で手続きを
してください。
■既にほかの医療保険に加入
しているが国保保険証が届い
た

ごとに簡易書留郵便で9月中
旬に発送する予定です。
保険証の色は、現在使って
おられる保険証と同様で、一
般被保険者分が「ふじ色」、
退職被保険者分が「オレンジ
色」です。
10月1日以降医療機関にか
かるときはこの保険証をお使
いください。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**平成28年度
臨時福祉給付金**

健康福祉総務課
☎0854401041

平成26年4月の消費税率の引上げによる影響を緩和し、所得の少ない方を支援するため、昨年度に引き続き臨時福祉給付金を支給します。

【支援対象者】

次の全てに当てはまる方
○平成28年1月1日に雲南市に住民票がある方

○平成28年度の市民税(均等割)が課税されていない方
○課税されている方に扶養されている方
○生活保護の受給者でない方

【支給額】
一人につき3,000円

9月の税金

・国民健康保険料
(第3期)

・後期高齢者医療保険料
(第3期)

納期限は
9月30日(金)

【申請手続】

8月末頃、対象と思われる方に申請書類を郵送します。必要書類を添え、同封の返信用封筒により郵送いただくか、各総合センター市民福祉課または健康福祉総務課へ提出してください。

【申請受付期間】

9月1日(木)から12月1日(木)まで

**障害・遺族年金
受給者向け給付金**

健康福祉総務課
☎0854401041

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい所得の少ない年金受給者の方を支援するため、障害・遺族年金受給者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を支給します。

【支給対象者】

次の全てに当てはまる方
○平成28年度臨時福祉給付金の対象者の内、障害基礎年金または遺族基礎年金等を受給している方
○高齢者向け給付金(3万円)を受給されていない方

【支給額】
1人につき3万円

【申請手続】

8月末頃、対象と思われる方に臨時福祉給付金とあわせて申請書類を郵送します。必要書類を添え、同封の返信用封筒により郵送いただくか、各総合センター市民福祉課または健康福祉総務課へ提出してください。

【申請受付期間】

9月1日(木)から12月1日(木)まで

**B型肝炎ワクチン
予防接種の定期化**

健康づくり政策課
☎0854401045

予防接種施行令等の改正により、10月からB型肝炎ワクチンが定期予防接種となります。

【対象者】

生後1歳未満のお子さん
※ただし、平成28年4月1日生まれ以降に限りません。

【周知】

対象の方へは9月中旬に個別にお知らせします。(予診票含む)

【接種方法】

合計3回の接種。27日以上の間隔をおいて2回接種後、1回目から139日以上の間隔をおいて1回接種してください。

【医療機関】

個別周知の際にお知らせします。

【標準的な接種期間】

生後2月から生後9月まで1歳を超えると、定期での接種を受けることができません。自己負担での任意接種となります。計画的な接種を心がけましょう。

【注意】

マダニに注意しよう!
(重症熱性血小板減少症候群注意喚起)

健康づくり政策課
☎0854401045

4月以降、島根県内において重症熱性血小板減少症候群(SFTS)患者報告が3例ありました。主な感染源はマダニです。

【主な症状】

6日から2週間程度の潜伏期間を経て、発熱、消化器症状が発生します。時に頭痛、筋肉痛、神経症状、リンパ節主張、出血症状などを伴います。

【主な感染経路】

ウイルスを保有するマダニに咬まれることで感染します。※患者の多くはマダニの活動

期である春から秋にかけて発生しています。

【感染予防・対応】

- ・草むら、やぶなどに入る場合は長袖、長ズボンを着用し、肌の露出を少なくしましょう。
- ・野外活動等の後は、ダニに咬まれているか確認しましょう。
- ・吸血中のマダニに気づいた場合は、医療機関で処置してください。
- ・マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、症状が認められた場合は医療機関で診察を受けてください。その際には、マダニに吸血された旨を伝えてください。

**平成28年度
子育てあつぷ教室**

子ども家庭支援課
☎0854401067

子育て奮闘中のママパパへ
応援プログラム

このプログラムでは参加者それぞれが抱えている悩みや関心事をグループで話し合い、つながりを深めることにより、参加者一人ひとりが自分にあった子育て“を見つけ、自分のやり方で、安心、かつ

自信を持って子育てしていただけるよう学んでいきます。

【対象者】

雲南市在住の3歳〜5歳児のお子さんがある保護者で、親子でのより良いコミュニケーションについて学びたい方10人程度。(原則、全てのプログラムに参加できる方)

【講師】

しまね臨床心理研究所 臨床心理士 荒川ゆかりさん

【日程】

- 第1回 9月14日(水)
- 第2回 9月21日(水)
- 第3回 9月28日(水)
- 第4回 10月12日(水)
- 第5回 10月19日(水)
- 第6回 10月26日(水)

【時間】

いずれも9時30分から11時30分まで(9時30分受付、10時から11時30分までプログラム)

【場所】

三刀屋健康福祉センター
☎0854459501

【参加料】 無料

【申込締切】 9月9日(金)

まぢゅらからクラシックがあふれます!!

熱帯の音

会場は... 雲南市 ぜんぶ!! 2016

赤ちゃんからどうぞ

まるごと

9/3(日) 無料 19:00~20:00
高橋陽香 サクソフォンコンサート
会場:道の駅掛合の里(掛合町)

9/4(日) 無料 13:30~14:30
アンサンブル フェールフルートコンサート
会場:海潮温泉 桂荘(大東町)

9/11(日) 無料 16:00~17:00
島根大学 声専コンサート
会場:サンワーク木次(木次町)

9/17(土) 無料 13:30~14:30
String trio SML コンサート
会場:加茂交流センター(加茂町)

10/10(月・祝) 有料 14:00~
プレミアムコンサート
会場:ラメール(加茂町)

9/10(土) 無料 14:00~15:00
安田美和子・今岡琴音・木村恵理 オーボエ・クラリネット・ファゴットコンサート
会場:シャディギフトこぼやし(三刀屋町)

10/1(土) 無料 18:30~19:30
安井里穂・畑智子 フルート・ホルンコンサート
会場:吉田グリーンシャワーの森(吉田町)

主催:株式会社キラキラ雲南、雲南市 助成:一般財団法人 地域創造 【問】ラメール ☎0854-49-8500

広告枠

私たちは、雲南市のまぢゅりを応援しています。

野焼きの禁止

環境政策課

☎0854401033

野焼き（野外焼却）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。ドラム缶等での焼却や、法令で定められた構造基準を満たさない焼却炉でごみを燃やすことも「野焼き」になります。野焼きは廃棄物の不適正処理であり、焼却温度が低いため燃やすものによってはダイオキシンなどの有害物質が発生し、人の健康や自然環境に深刻な影響を与えます。家庭ごみは、ごみの収集に出すようにしてください。ただし、次の場合に行う野焼きは例外とされていますが、時間帯や風向きなどに注意するなど、付近への十分な配慮が必要です。また、家庭ごみを一緒に焼却することはできません。

- ① 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる場合
- ② 震災、風水害、火災、凍害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な場合
- ③ 風俗習慣上または宗教上の

行事を行うために必要な場合（とんど祭り等）
④ たき火その他日常生活を営むうえで通常行われる場合であって軽微なもの
⑤ 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な場合
なお、違反した場合は、5年以下の懲役または1千万円以下の罰金（またはその併科）が課せられます。

屋外に看板やポスターを設置する皆さんへ

都市計画課

☎0854401064

島根県では良好な景観の形成等を目的に屋外広告物条例を定め、各市町村で設置許可や違反広告物対策を行うなど、必要な規制・誘導を行っています。

これから屋外に看板やポスターを設置される場合は、次の要点を参考に、屋外広告物の適正な設置に協力をお願いします。

また、既に設置されている場合も、次の要点を参考に自己点検を行い、屋外広告物の適正化に努めていただきますようお願いいたします。

- ① 屋外広告物を設置するには事前に市町村長の許可が必要
- ② 屋外広告物の種類に応じて面積や高さなどについての基準があります。
- ③ 著しく破損したもののや倒壊のおそれがある屋外広告物は設置できません。
- ④ 屋外広告物設置工事の発注は島根県知事登録済みの屋外広告業者に行いましょう。
- ⑤ 禁止地域には屋外広告物を設置できません。（禁止地域の例：第1種低層住居専用地域内、古墳、墓地、火葬場および埋葬場等）ただし、以下の屋外広告物を設置できる場合がありますので、詳しくは問い合わせください。
- ・ 店舗、事業所の建物や敷地内に、その名称や取り扱うサービス内容を記載する屋外広告物（1敷地内合計7平方メートル以内に限りま
- ・ 土地、建物の管理上の必要から、注意事項等を記載する屋外広告物（1敷地内合計7平方メートル以内に限りま
- ・ 店舗や事業所の案内のため

地震対策「無料」出前講座募集

建築住宅課

☎0854401065

市では、突然やってくる大地震から自分や家族を守るための方法・知識について学ぶ出前講座を行っています。大型の住宅模型を使った実習や子どもも楽しめる住宅紙模型の制作など、皆さんで楽しく学べるものとなっています。自治会や地域の防災組織の活

住宅リフォーム支援事業

建築住宅課

☎0854401065

動をはじめ、地元企業の研修として本講座を活用いただくことも可能です。また、講座内容・時間は調整できますので、問い合わせください。

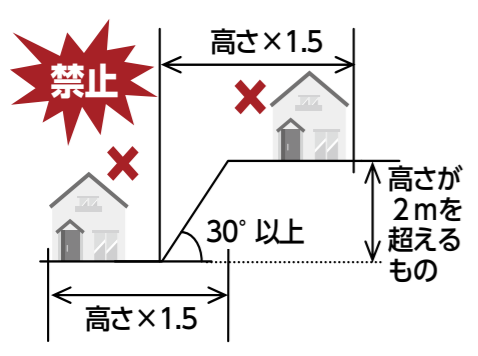
【助成メニュー】

- 雲南市の耐震補強設計への上乗せ助成
- 雲南市の耐震改修工事への上乗せ助成
- 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乗せ助成
- 内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成
- 環境に優しいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成

- ★**エコ住宅改修とは・・・**
省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品（高効率給湯器、太陽熱温水器、節湯
- ★**エコ住宅設備とは・・・**
省エネ住宅ポイントエコリ

○ 住宅地の購入費が100万円以上
○ 平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと

年間予算枠がありますので早めに相談ください。
補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。
★**子育て世帯とは・・・**
夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯



がけ地近接等危険住宅移転事業

建築住宅課

☎0854401065

がけ地および地すべり等で住宅の移転をお考えの方は、建築住宅課へ相談ください。危険住宅の除却および新たに建設する住宅（購入含む）に要する経費に対して補助金を交付します。

子育て世帯定住宅地貸付け事業

建築住宅課

☎0854401065

定住人口の増加および地域活性化のために、子育て世帯に住宅地を25年間有償貸付し、期間満了後は無償譲渡します。

【対象住宅地】

- 下熊谷西住宅団地（木次町）5区画
- 吉田住宅団地（吉田町）2区画

【申請者の条件】
○ 以下の条件にすべて該当する方は申請できます。

子育て世帯定住宅地購入支援事業

建築住宅課

☎0854401065

定住人口の増加および地域活性化のために、市内に宅地を購入し定住する子育て世帯を対象に、宅地購入費に対して補助金を交付します。

【条件】

- 民間売買によって購入した市内の住宅地で以下による場合
- ・ 住宅を新築するために宅地を購入する場合
- ・ 中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合

第34回掛合町ふるさとまつり(掛合町ふるさと大運動会2016)

駅伝2016 **出場者大募集!!** **長距離の部 優勝賞金10万円!!**

【日時】 10月9日(日) 開会式 12:00 ~ 【場所】 掛合中学校グラウンド周辺

【出場資格】
(長距離の部) 中学生以上の健康で体力に自信のある方(中学生のみによる出場は保護者の承諾が必要です)
(短距離の部) 平均年齢45歳以上の健康で体力に自信のある方(当日出場する方の平均年齢が45歳以上です)
または中学生以上の健康で体力に自信のある女性(中学生のみによる出場は保護者の承諾が必要です)

【参加料】 長距離の部(8人) 4,000円 短距離の部(5人) 2,500円 ※500円/人(保険料込み)

【募集締切】 9月5日(月) 必着

【問い合わせ・申し込み先】 掛合町ふるさとまつり実行委員会事務局 (掛合総合センター内 自治振興課) ☎0854-62-0300

ひとりで悩まないで

健康づくり政策課

☎0854-40-1045

9月10日は世界自殺予防デーです。この日を含む1週間は「自死や精神疾患についての正しい知識を普及し、偏見をなくし、命の大切さや危険を示すサイン、危険に気づいた時の対応方法について、理解の促進を図ること」を目的とした自殺予防週間です。

全国における自死者数は平成27年中は2万4千人で、近年減少しています。島根県の自死者も減少傾向にあります。が、全国と比較して自死率が高く、年間160人の方が亡くなっております。

雲南市では平成21年度から「自死防止総合対策検討委員会」を立ち上げ、自死防止を目的とした啓発や人材育成、研修会など様々な活動を関係機関が連携して取り組んでいます。

「あなた自身の心は大丈夫ですか?」「あなたの周りで苦しんでいる人はいませんか?」誰もが心のバランスを崩す可能性があります。大切な人の命を救う3つのポイント

トは

- ①悩みに気づき、耳を傾ける
- ②専門家に相談するよう促す
- ③寄り添い、じっくり見守ることだとされています。

もし、あなたの周りにつらそうな人がいたら、まずは優しく声をかけ、ゆっくり話を聴いてみてください。

*雲南市では「自死」を標記の基本とし、統計用語、法令や法律等で用いられるものに関して「自殺」を用いることとし、2つの言葉を状況に応じて使用しています。

こころの健康相談

こころの相談を次のとおり開催します。相談は、来庁または電話で「保健師に替わって」とお伝えください。

【日時】9月15日(木) 9時から17時まで

【相談窓口】

健康づくり政策課

健康推進課

☎0854-40-1045

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】

9月5日(月)から9月12日(月) 17時締切

【募集団地】

9月1日に雲南市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】 随時募集

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

◆島根県定住促進賃貸住宅(雲南管内) 入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は、島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)へ問い合わせください。

【問い合わせ先】

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)

8時30分から19時まで

(土・日・祝日は除く)

☎0854-477151

社会保険労務士による年金相談会

市民生活課

☎0854-40-1031

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆さんの利便を図るため、島根社会保険労務士の協力により、年金相談を行います。皆さんの来場をお待ちしています。

相談には、「ねんきん定期便」等をお持ちください。代理人の場合は、委任状が必要です。

日時、場所については次のとおりです。

*予約不要・相談無料

相談日	場所
9月28日(水)	木次総合センター
11月30日(水)	大東総合センター

*時間はいずれも10時から15時30分までです。

9月10日は下水道の日!

水道局下水道課

☎0854-42-3471

「下水道の日」は、昭和36年に、建設省(現国土交通省)、厚生省(現在は、環境省に所管変更)、日本下水道協会が、整備の遅れていた下水道の全国的な普及促進を目的として「全国下水道促進デー」として制定したのが始まりです。その後、平成13年に、旧下水道法制定100周年を記念して、より親しみのある「下水道の日」という名称に変更されました。

下水道の大きな役割のひとつである「浸水の防除」を念頭に、台風シーズンである220日(立春から数えて220日にあたる9月10日頃は、台風が多く、「にひやくはつか」と呼ばれています。)にちなんで、9月10日と定められました。



浄化槽は定期点検が必要です

雲南保健所

☎0854-42-9671

下水道の日を機会に、下水道の役割や下水道の正しい使い方について考えてみましょう。浄化槽は、管理者自らが責任をもって維持管理(保守点検・清掃)を行わなければならない。浄化槽管理者は毎年、指定検査機関に法定検査を依頼して浄化槽が正常に機能しているかの診断を受け、不具合があれば保守点検業者などとともに修理改善を行ってください。

なお、法定検査は有料です。

【法定検査】 2種類

①浄化槽を設置後、使い始めて3〜8カ月以内に1回受ける検査

②①の検査以降、毎年1回受ける定期検査

島根県では、指定検査機関である公益社団法人島根県浄化槽普及管理センターから浄化槽管理者に対して受検案内を行っています。

【問い合わせ先】

公益社団法人 島根県浄化槽普及管理センター

☎0852-248165

ポイントカードのつもりがクレジットカードの申し込みに...



事例

家電量販店で買い物をした際に、「特典が付くから」などとポイントカードを作るよう熱心に勧められた。高齢なので申込書を記入するのが難しいと断ったが、店員に「代わりに記入する」と言われ、断りきれずに申し込んだ。クレジット会社から電話があり、クレジットカード機能が付いたものとわかった。先日は年会費の請求書も届いた。クレジットカードはいい。解約したい。

アドバイス

- 店舗などで勧誘され、ポイントカードを申し込んだところ、実は希望していないクレジット機能が付いているカードだったという相談が寄せられています。
- クレジット機能付きのポイントカードは、特典が優遇される反面、年会費が発生したり、決済機能があるため保管等に注意が必要となったりする場合があります。
- 勧誘をされても詳しい説明を求め、納得できなければきっぱりと断りましょう。

☎0854-40-1123 雲南市消費生活センター

島根県消費生活センターマスコットキャラクターだまされんいんぐん

くらしの消費生活窓口

加茂よついで祭り、よついでマルシェ、出店者募集

加茂よついで祭り実行委員会

☎0854-49-8601

10月23日(日)開催の「加茂よついで祭り」会場での出店者を募集します。テントでの飲食物や物品の販売・体験コーナー等の催しをされる個人または団体を対象とします。楽しくにぎやかな「マルシェ」(「市場」の意)になります。よう、応募をお待ちしています。

【出店場所】

加茂よついで祭り会場内(加茂健康福祉センターかもてらす駐車場)

*出店スペースに限りがあるため、応募多数の場合は調整させていただきます。

【問い合わせ先】

加茂よついで祭り実行委員会よついでマルシェ担当(加茂交流センター1内)

☎0854-49-8380

FAX0854-49-6042

【出店場所】

加茂よついで祭り会場内(加茂交流センター1内)

*出店スペースに限りがあるため、応募多数の場合は調整させていただきます。

【問い合わせ先】

加茂よついで祭り実行委員会よついでマルシェ担当(加茂交流センター1内)

☎0854-49-8380

FAX0854-49-6042

公共職業訓練「12月期受講生」募集

産業推進課

☎0854-40-1052

ポリテクセンター島根では

新たな雲南市道路網図を作成しました

建設総務課

☎0854-40-1061

市では、これまで旧6町村それぞれの道路台帳様式を使用し道路の管理を行ってきましたが、3カ年をかけ道路台帳様式の統一化を図りました。

今回の統一化により新たに作成した市道路網図を各交流センターへ配布することになりましたのでお知らせします。地域でご覧いただき、地域づくりの資料としても活用していただければと思います。

福祉のお仕事相談
会・面談会

産業振興センター

☎0854-401052

市内の福祉サービス事業所の人材確保および就職を希望される方の就労支援を目的に相談会・面談会を開催します。

【日時】

9月30日(金) 13時から15時まで

【場所】

ハローワーク雲南2階会議室

【内容】

個別情報提供・面談会
各ブースにて事業所概要や採用予定などの説明を行います。

■相談コーナー

福祉人材センターによる就職相談、求職登録を行います。

【参加対象】

福祉職場への就職を希望している方、関心のある方

【申し込み】

事前の申し込みは不要です。当日、会場にお越しください。

島根県立盲学校
オープンスクール

☎0852-3618221

島根県立盲学校では、視覚に障がいのある方、学校・医療・労働機関の関係者をはじめ、広く盲学校に関心のある方を対象にオープンスクールを開催します。当日は、学校の概要説明や視覚障がい者への支援グッズの紹介、学校・寄宿舎見学などを行います。また、個別の相談にも応じます。参加には、事前の申し込みが必要です。

【期日】
第2回 9月28日(水)
10時から12時40分まで
*午後は、希望者のみ参加
理療科 模擬授業体験
13時30分から14時20分まで
個別相談
13時30分から15時20分まで

【場所】

島根県立盲学校(松江市西浜佐陀町468)

【申込締切】

第2回 9月16日(金)

秋の全国交通安全運動

9月21日(水)～9月30日(金)

- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

9月30日(金)は
交通事故死ゼロ
をめざす日です



雲南市交通安全対策協議会
(総務課 ☎0854-40-1021)

島根県
交通安全キャラクター
「ピーちゃん」

～いきいき運動川柳 2016 募集～

毎年たくさんの方に応募いただいている身体教育医学研究所うんなんの「いきいき運動川柳」も今年で5回目を迎えます。

川柳とは、俳句と同じ五・七・五の字数でユーモアやシャレ、社会的風刺をおりまぜながら、対象や事柄を表す「言葉遊び」です。

いきいき運動川柳で、健康のために実践している運動のこと、体を動かしている様子、またその中で感じていること等を表現してみませんか?クスッと笑ってしまうユニークな川柳をお待ちしています!

★2015年入選作品はこちら★

- 最優秀賞作品 「あちこちを 伸ばして命 また延ばす」
- 優秀賞作品 「ガラス窓 映るメタボに 目をそらす」
- 「息切れも 数えて欲しい 歩数計」
- 「ウォーキング 気分は足より 遙か先」



【応募資格】 雲南市に在住、在勤、在学の方ならどなたでも応募できます。(一人3首まで、4首以上応募の場合は無効。)

【応募方法】 下記①～③の内容を川柳に添えて、応募用紙、メールまたはハガキで下記応募先へ送付ください。①氏名(フリガナ) ②性別・年齢③連絡先(郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス)

*応募いただいた内容(個人情報)は、身体教育医学研究所うんなん以外の第三者に提供することはありません。

【応募期間】 9月1日(木)～12月2日(金) …当日消印有効

【発表】 平成29年3月

受賞者には、直接通知し、副賞として図書カードを贈呈します。また、ホームページ・市報などで公表、研究所が運動を普及する際に活用させていただくほか、広く紹介します。

【応募・問い合わせ先】 〒699-1105 雲南市加茂町宇治 328 身体教育医学研究所うんなん『いきいき運動川柳 2016 募集係』
☎0854-49-9050 E-mail:shintai@bs.kkm.ne.jp

【問い合わせ先】

島根県立盲学校
☎0852-368221

【その他】

0852-368222
高等部への入学を

希望される方は、高等部説明会を兼ねて行う就学相談会に参加する必要があります。東部会場(島根県立盲学校)は10月13日(木)、西部会場(浜田ろう学校)は10月24日(月)に開催し、受付期間は共に9月1日(木)から30日(金)です。詳細は島根県立盲学校に問い合わせください。

【問】自衛隊島根地方協力本部 ☎0852-21-0015
http://www.mod.go.jp/pco/shimane

島根地本 🔍検索

陸上自衛隊高等工科学学校生徒募集

陸上自衛隊高等工科学学校生徒とは…

将来、陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる方を養成するために、中学校卒業等を対象に採用する制度です。

＜教育および卒業資格＞

高等学校の普通科と同等の教育を受け、併せて技術的な識能を有する陸曹として必要な各種技術の専門教育、防衛基礎学や各種訓練を受けることになります。

また、提携する通信制高等学校に編入学し、生徒課程修了時に高等学校の卒業資格を取得することができます。身分は特別職国家公務員(生徒)で、手当の支給を受けながら高等学校教育等を受ける制度です。

○一般試験

【応募資格】 平成29年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者(平成29年3月に卒業、前期課程修了見込みの方を含む)

【応募期間】 11月1日(火)～平成29年1月6日(金)まで(締切日必着)

採用試験期日および試験場所

第一次試験 期日:平成29年1月21日(土)
場所:松江地方合同庁舎・石央文化ホール

第二次試験 期日:平成29年2月4日(土)
場所:陸上自衛隊出雲駐屯地

【合格発表】 第一次試験 平成29年1月27日(金)
第二次試験 平成29年2月17日(金)

【採用時期】 平成29年4月上旬

○推薦試験

【応募資格】 平成29年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、入校を熱望する強い意志を持ち、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者(平成29年3月に卒業等見込みの方を含む)の中から、中学校長または中等教育学校長が高等工科学学校生徒として、ふさわしいと認め、将来自衛官となる強靭な意志を持ち責任を持って推薦できる方。

【応募期間】 11月1日(火)～12月2日(金)まで(締切日必着)

採用試験期日および試験場所

期日:平成29年1月7日(土)～1月9日(月)の間の指定する1日

場所:陸上自衛隊高等工科学学校(横須賀市御幸浜2-1 陸上自衛隊武山駐屯地内)

【合格発表】 平成29年1月18日(水)

【採用時期】 平成29年4月上旬

9月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター(あおぞら保育園)	子育て教室「親子でおはなしを楽しもう」(あおぞら保育園)	7日(休)	9:30~11:30
	子育て相談	9日(金)、23日(金)	10:00~17:00
	赤ちゃん教室「親子でおはなしを楽しもう」(あおぞら保育園)	14日(休)	9:30~11:30
	ちびっこ運動会(大東健康福祉センター)	20日(休)	9:30~11:30
福祉センターおおき	育児相談	27日(火)	9:30~11:00

子育てサロン			
木馬(おおき)		毎週火・木曜日	9:30~15:30
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		5日(月)	9:30~11:30
ぽっぽ(佐世幼稚園) おそとであそぼっ!		8日(木)	9:30~11:30
うしお(海潮交流センター)		9日(金)	9:30~11:30
よちよち(旧久野幼稚園) おそとであそぼっ!		17日(土)	9:30~11:30

保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約: 前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約: 前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ	試食の予約: 当日9:00まで
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおき ☎43-5610		

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会	2日(金)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(ビデオタッチア)	7日(休)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(お月見会)	14日(休)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(絵本の話・大塚の種蒔き)	21日(休)	10:00~(1時間程度)
	※お誕生日の当日にお祝い会をします。9月生まれのお友だちはご予約ください。 ※行事があっても通常利用ができますのでご利用ください。		

加茂 教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室)	1日(休)	10:00~(※要予約)
	もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室)	8日(休)	10:00~(※要予約)
	育児相談	12日(月)	9:30~11:30
	もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室)	15日(休)	10:00~(※要予約)
	アレルギー対応食教室	29日(休)	10:00~(※要予約)
	たまごクラブ(妊婦さんサロン)	30日(金)	10:00~(※要予約)

子育てサロン			
加茂交流センター	ぶちつくしっ子広場	23日(金)	10:00~11:30
保育園開放日			
たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日)		10:00~(1時間程度)
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355 ▶加茂交流センター ☎49-8380 ▶たちばら保育園 ☎49-8122		

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	赤ちゃんの部屋(足もみマッサージ)	2日(金)	10:00~(※要予約)
	ミュージックケア(1才未満)	9日(金)	10:00~(※要予約)
	ぶどう狩り	13日(火)	10:00~(※要予約)
	誕生会(誕生児要予約)	15日(休)	10:30~
	からだであそぼう(年齢不問)	27日(火)	10:00~(※要予約)
	おはなし会	29日(休)	10:30~

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談	5日(月)	9:30~11:00受付
	おはなし会	9日(金)	10:00~10:30
	赤ちゃん広場	13日(火)	10:00~10:30
	あそぼう広場	30日(金)	10:00~10:30
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育園開放日			
吉田保育所		15日(休)	9:30~11:30
田井保育所		7日(休)	9:30~11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ・掛合子育て支援センター)			
吉田健康福祉センター	秋のミニミニうんどうかい	29日(休)	9:30~11:30
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078 ▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713		

掛合 保育園開放日			
夢の子園	保育園開放日	14日(休)・21日(休)・28日(休)	9:00~11:00
	昼食試食会	21日(休)【要予約・メ切14日】	11:00~12:00
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	お話の日	2日(金)	10:30~11:00
	子育て相談日	7日(休)	9:30~11:00
好老センター	お月見誕生会	15日(休)【要予約・メ切8日】	9:30~11:00

出前保育			
吉田地区	ミニ運動会	29日(休)	9:30~11:30
問い合わせ先	▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713 ▶かけや夢の子園 ☎62-9900		

図書館だより

市立図書館の利用案内			
三刀屋図書館「うちの本箱」(永井隆記念館内)			
電話: 0854-45-2239			
開館時間: 9:00~17:00			
休館日: 毎週月曜日、20日(火)、23日(金)			
おはなし会: 3日(土) 10:00~ 6日(火)、13日(火) 15:30~ 三刀屋子育て支援センター 27日(火) 10:00~			

吉田図書館(吉田交流センター内)	掛合図書館「陽だまり館」(掛合交流センター内)
電話: 0854-74-0219	電話: 0854-62-0189
開館時間: 9:00~17:00	開館時間: 9:00~17:00
休館日: 毎週日曜日、祝日	休館日: 毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021			
9月の休館日			
毎週月曜日、22日(木・祝)			
振替休館: 20日(火)、月末整理休館: 30日(金)			
イベント案内			
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~(22日は除く)			

大東図書館 ☎0854-43-6131			
9月の休館日			
毎週金曜日、19日(月・祝)、22日(木・祝)			
月末整理休館: 10月1日(土)			
イベント案内			
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~(19日は除く) (わらべうた遊びの会 対象: 乳幼児と家族の方)			

加茂図書館 ☎0854-49-8739			
9月の休館日			
毎週木曜日、19日(月・祝)			
振替休館: 23日(金)、月末整理休館: 30日(金)			
イベント案内			
☆絵本のひろば 13日(火) 10:30~ 音楽と一緒にふれあい遊び 講師: 音楽療法士 金築朋子さん 対象: 乳幼児と家族の方			

新着の本(抄)			
▼浅田次郎「帰郷」▼今野敏「真贋」▼小路幸也「ストレンジャー・イン・パラダイス」▼中島京子「彼女に関する十二章」▼原田ひ香「虫たちの家」▼湊かなえ「ポイズンドーター・ホーリーマザー」▼宮部みゆき「希望荘」▼山本一力「晩秋のネガフィルム」▼森博嗣「本質を見通す100の講義」▼佐藤雅彦「認知症の私からあなたへ」▼サラ・シムッカ「ルミッキ①②③」▼出口治明「働く君に伝えたい『お金』の教養」▼神木隆之介「達人たちの夢の叶えかた」▼飯田泰之「地域再生の失敗学」▼和氣美枝「介護離職しない、させない」▼野村茂樹「Q&A 障害者差別解消法」▼切池信夫 監修「拒食症と過食症の治し方」▼神山潤「朝起きられない人のねむり学」▼小粥祐子「江戸城のインテリア」▼平尾由希「葉味の魔法」▼田畑健「ワタが世界を変える」▼朝日新聞出版社「日本の伝統&絶景100」▼やまざき さちえ「親子で楽しむ手形アート」▼山崎英則「小論文は怖くない」▼和らく会「切らずにできる着物の作り帯」			

新商品 特集

雲南市では、産業振興の一環として、市内における新商品開発の取り組みを「新商品開発及び販路拡大事業補助金」によって支援しています。本補助金を活用して開発された新商品を、市民の皆さんへ広くお知らせするため、順次紹介していきます。



- 商品紹介** (株)田部の新規店舗、UNSHUU WATAYAの看板商品として、「たなべのたまご」と雲南市産の米粉を使用した「バウムクーヘン」を開発。出店が出雲大社ということもあり、円(ご縁)を幾重にも重ねるといふ意味から、バウムクーヘンを採用されました。臭みの少ない濃厚たまごと、きめの細かい米粉だからこその味わいで、原料の良さも体感できる一品です。
- 価格** ソフトタイプ (S) 1,200円、(M) 1,700円、(L) 3,200円
ハードタイプ ハードスティック 700円、(SS) 1,000円、(S) 1,400円
- 販売** 自社店舗(出雲市大社町杵築南774-2 神門通りアエル内) 県内外への販売、通信販売
- 問合せ先** UNSHUU WATAYA (ウンシュウワタヤ) ☎0853-27-9105

UNSHUU WATAYA 検索

シリーズ 01

【問い合わせ】産業推進課 ☎0854-40-1052

9月24日~25日は市内を巡って楽しもう! ~クラフトと食を楽しむ2Days~

雲南市を含む2市1町で開催するものづくり工房を巡るスタンプラリー「名工探訪」にあわせて、道の駅「さくらの里きすき」、ふるさと尺の内公園において「(仮称)うんなん幸マルシェ」を初めて開催します。工房での職人によるおもてなしや、ものづくり体験とともに、雲南の魅力が詰まった食の幸がお楽しみいただけますのでぜひお越しください。



名工探訪の様子

【日時】9月24日(土)、25日(日) 10時~15時
【場所】道の駅「さくらの里」、ふるさと尺の内公園

- ベジまーと(エコロジーマーケット) 野菜販売、飲食ブース、ヨガなど
- 木質バイオマス資源市 バーベキュー、木質バイオマスの足湯、木のワークショップ
- 道の駅「さくらの里きすき」 名工探訪の参加工房の作品の販売コーナー



ベジまーとの様子

地球とからだにやさしいことは何かを深く探求すると共に自然環境と調和した暮らしのかたちを積極的に普及啓発し、子供たちの未来を幸せにすることを目的としています。

広 告 枠

広 告 枠

9月の議会

【問】 議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会9月定例会			
本会議（開会・施政方針表明・議案上程・説明・質疑）	8日(木)	9:30～	議 場
本会議（一般質問）	9日(金)～14日(水)	9:30～	
予算審査特別委員会・決算審査特別委員会	14日(水)	本会議終了後	全員協議会室
産業建設常任委員会	15日(木)	9:30～	
教育民生常任委員会	16日(金)	9:30～	
総務常任委員会	20日(火)	9:30～	
決算審査特別委員会（分科会）	21日(水)～26日(月)	9:30～	
予算審査特別委員会・決算審査特別委員会	28日(水)	9:30～	
本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	30日(金)	13:30～	

※日程は変更する場合があります。



9月の健診・教室など

【問】 健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談				
三刀屋子育て支援センター	5日(月)	9:30～		
掛合子育て支援センター	7日(水)			
加茂子育て支援センター	12日(月)			
木次子育て支援センター	23日(金)			
地域福祉センターおおぎ	27日(火)			
◆妊婦サロン				
木次子育て支援センター	23日(金)	10:00～		
◆離乳食教室				
木次健康福祉センター	13日(火)	9:30～		

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	1日(木)	13:00～（4ヵ月児） 13:30～（10ヵ月児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	28日(水)	13:00～（4ヵ月児） 13:30～（10ヵ月児）
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	14日(水)	13:00～（3歳児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	8日(木)	13:00～（1歳6ヵ月児）

◆断酒会				
吉田ふるさとセンター	1日(木)	19:00～21:00		
加茂健康福祉センター	5日(月)			
大東地域交流センター	13日(火)			
下熊谷交流センター	19日(月)			
掛合まめなかセンター	21日(水)			
三刀屋健康福祉センター	29日(木)			

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	1日(木)	10:00～15:00	
【問】 地域包括支援センター	☎40-1043			
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	7日(水)	14:00～16:00	
【問】 子ども家庭支援課	☎40-1067	14日(水)		(要予約) 定員10組
雲南サロン「陽だまり」		8日(木)	10:00～15:00	
【問】 雲南保健所	☎42-9638			
こころの健康&もの忘れ相談		14日(水)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所	☎42-9642			
就業相談会（移動ナースバンク）	ハローワーク雲南	14日(水)	13:00～16:00	
【問】 雲南公共職業安定所	☎42-0751			
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね	14日(水)	13:30～15:30	(要予約)
【問】 一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会	☎0852-32-5920			
交通事故巡回相談	出雲市役所	15日(木)	9:00～15:00	
【問】 交通事故相談所	☎0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」		16日(金)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所	☎42-9638			
こころのサロン「つくし」		23日(金)	10:00～15:00	
【問】 雲南保健所	☎42-9642			
アルコールによる困りごと相談		26日(月)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所	☎42-9642			
難病サロン	しまね難病相談支援センター	29日(木)	13:30～15:30	
【問】 しまね難病相談支援センター	☎0853-24-8510			

【問】 うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	7、14、21、28日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	24日(土)	10:00～13:00

深野神楽復活30周年記念共演会

と き 9月18日(日) 11:00～17:00

と ころ 田井小学校体育館

入 場 料 前売り券700円 当日券1,000円
中学生以下無料

【問】 田井交流センター ☎0854-75-0312

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは いずれも 0854 です。

INFORMATION

第2回 さくらおろち湖口ゲイニング大会

と き 11月13日(日) 9:00～

と ころ さくらおろち湖自転車競技施設

競技種目 【ソ ロ】 定員 50人
参加料 3,000円(1人)

【チーム】 定員 50チーム
参加料 6,000円(1チーム)

申込締切 10月16日(日) ※定員になり次第、締め切ります。
地図とコンパスを使用して行うナビゲーションスポーツです。競技内容は、支給された地図とコンパスを使用して制限時間内にできるだけ多くの記録地点を通過し、地点ごとに割り当てられた得点を重ねていき、その合計得点で順位を競う野外運動競技です。

【問】 さくらおろち湖口ゲイニング大会実行委員会
事務局(アスパル内) ☎0854-45-9222

第6回 みとやファミリー駅伝大会

と き 10月10日(祝・月) 9:00～12:00

と ころ 三刀屋文化体育館アスパル周辺桜土手

主 催 雲南市体育協会三刀屋支部

参加費 【駅伝の部】(1.5km×3人) 1,000円
(家族の部と一般の部あり)

【ジョギングの部】(1.5km) 300円

申込締切 9月30日(金)

【問】 アスパル ☎0854-45-9222

加茂町人権セミナー

と き 9月20日(火) 19:30～21:00

と ころ 加茂文化ホール ラメール ふれあいホール

【演題】 「心つないで」

【講師】 藤井輝明さん(中央大学保健体育研究所客員研究員)

【問】 雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部事務局
(加茂総合センター自治振興課内) ☎0854-49-8601

第26回「永井隆平和賞」発表式典

と き 9月11日(日) 13:00～15:30

と ころ 三刀屋文化体育館アスパル

「永井隆平和賞」受賞者の表彰、最優秀作品の朗読ほか三刀屋小学校と山里小学校(長崎県)の姉妹校調印式等を行います。

【問】 社会教育課 ☎0854-40-1073

UNNANアートスタート第3弾 人形劇団ひぼぼたあむ

「かえるくんかえるくん」

と き 9月19日(祝・月) 9:30開場 10:00開演

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(3階大会議室)

入場料 大人1,500円(当日2,000円)

子ども500円(当日800円)

※要事前申込、定員100人

【問】 UNNANアートスタート実行委員会

(チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

第25回 しまね映画祭2016 in 雲南

●しまね映画祭テーマ映画「ふたりの桃源郷」

(2016年/日本/87分)

夫婦とは、家族とは？誰もが自分や家族を重ねずにはいられない、“生きる”ことの原点を描きます。

●木次線開業100周年・宮沢賢治生誕120周年記念上映「銀河鉄道の夜」

(1985年/日本/107分)

不思議な銀河宇宙の旅の中でジョバンニが見つけたものは？子どもから大人まで全ての人にご覧いただきたい感動の物語です。

と き 10月8日(土)

「ふたりの桃源郷」①10:00、②16:30

「銀河鉄道の夜」13:30

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

入場料 ペア券1,500円(前売・会員限定)、一般1,300円、
会員1,000円、シニア(60歳以上)・小中高生
500円 ※当日各200円増 ※未就学児無料

＜映画祭割引＞2作品目は一般・会員800円、
シニア・小中高生300円(前売・当日共)

※無料託児サービスあり

(1歳～小学校入学前、要申込/締切9月26日(月))

【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155

加茂岩倉遺跡銅鐸出土20周年 記念シンポジウム

と き 10月1日(土) 13:00～16:30

と ころ 加茂文化ホール ラメール(大ホール)

入場料 無料(申込不要)

平成8(1996)年10月14日に加茂岩倉遺跡から大量の銅鐸が出土してから、今年で20年を迎えます。当日は記念式典とともに、銅鐸研究の第一人者である難波洋三さん(奈良文化財研究所客員研究員)ほかの講師によるシンポジウムを開催します。

【問】 文化財課 ☎0854-40-1104

●市報うんなん No.142 2016年9月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☎unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口 40,176人 (-20人)

男 性 19,303人 (-6人)

女 性 20,873人 (-14人)

世帯数 13,911世帯 (-3世帯)

平成28年8月1日現在(先月比)